

第 12 回全国大会・研究発表大会

テーマ：『富山から見える“地域社会と情報システム”の未来』

日時 11月12日（土）、13日（日）

場所 富山国際会議場（富山市大手町1番2号）

大会 HP：<http://www.issj.net/conf/issj2016/index.html>

<1日目（11月12日）>

- ・研究発表
- ・特別講演（1）
講演タイトル：富山から発信する様々な情報センシングとその情報配信
講演者：富山大学 工学部長 堀田裕弘先生
- ・特別講演（2）
講演タイトル：富山発、次世代社会インフラを支える情報システム
講演者：株式会社インテック 専務執行役員 石井貞行様
- ・情報交換会

<2日目（11月13日）>

- ・情報システムとしての売薬業を学ぶ
富山国際会議場でのレクチャ
「人間中心情報システムとしての配置売薬活動」
講師：専修大学名誉教授 魚田勝臣先生
及び廣貫堂資料館研修など（詳細は後報いたします）

<発表申込> 8月22日（月）～9月30日（金）

<発表予稿論文投稿期間> 10月12日（水）～10月31日（月）

<事前参加申込> 10月12日（水）～11月4日（金）

<富山での開催について>

11月12日（土）、13日（日）の両日、富山市で第12回全国大会・研究発表大会を開催いたします。会場は富山市の中心部、お城に面した富山国際会議場です。富山市の後援をいただいています。

テーマは『富山から見える“地域社会と情報システム”の未来』です。富山大学 工学部長の堀田裕弘先生、株式会社インテック 専務執行役員の石井貞行様に特別講演をしていただきます。

富山は売薬業で有名ですが、売薬は“情報の活用”で発展しました。さらに全国から集めた情報の活用と薬の資本で種々の産業が興されました。積極的に外に出るといふ精神風土は、安田財閥の安田善次郎、コクヨの黒田善太郎、アサノセメントの浅野総一郎、清水建設の清水喜助、読売新聞の正力松太郎ほかたくさんの実業家を輩出しました。

富山の産業の発展と情報の活用の歴史を学びつつ、人となじみのとれたこれからの情報システム社会を考える機会にさせていただきたいと思います。また、秋は海・山・水に恵まれた富山の美味しいものを楽しむことができる季節です。多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

今年はこれまでと異なり学会主体で大会の運営をいたします（大会実行委員長 理事 池辺正典先生）。学会の皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

大会委員長 常務理事 川野喜一